

タダノ 高所作業車 スカイボーイ
AT-155CG型
(パイプバスケット仕様)
仕様書

スペック番号 AT-155-1-00003

株式会社 タダノ

管理番号 JA-04

AT-155CG型 高所作業車

1. 作業装置主要諸元

積 載 荷 重		200 kg又は2名
バスケット底面高さ		15.5 m
バスケット内寸法		1.5 m× 0.8 m× 0.95 m
ブーム起伏角度		-1° ~ 8°
ブーム上げ速度		-1° ~ 8° / 35 s
ブーム長さ		5.25 m~12.1 m(伸縮)+3.0 m(折曲げ)
ブーム伸ばし速度		6.85 m/55 s
ブーム折曲げ速度		16° / 35 s (伸ばし側)
旋 回 角 度		360° 連続
旋 回 速 度		1.0 rpm
バスケット装置	バスケット	パイプ製
	自動水平装置	複動油圧シリンダ上下連動式及びチェーン式
	スイング装置	手動式(左4° ~ 右4°)
ブーム形式		3段油圧同時伸縮式及び1段油圧折曲げ式 箱形断面溶接構造
ブーム起伏装置		複動油圧シリンダ直押式
ブーム伸縮装置		複動油圧シリンダ直押式及びワイヤロープ式
ブーム折曲げ装置		複動油圧シリンダ押上げリンク式
旋 回 装 置		油圧モータ駆動ウォーム歯車減速式 ボールベアリング式
バスケット側リコン装置		電気式(有線)
アウトリガ		全油圧式H型 箱形断面溶接構造 スライド・ジャッキ各個操作装置付 最大張出幅 3.3 m
油 圧 ポ ン プ		2連ギヤポンプ
作動油タンク容量		約55ℓ
操 作 装 置	バスケット部	旋回、ブーム起伏、ブーム伸縮、ブーム折曲げ、 エンジン始動・停止、アクセル、緊急停止、 非常用ポンプ、電源(バスケット部操作用) 〔作業範囲制御モニタ、緊急停止モニタ〕
	旋回台部	旋回、ブーム起伏、ブーム伸縮、ブーム折曲げ、 バスケット水平調整、アクセル、作業範囲制御装置 (AWL)チェック、非常スイッチ、非常用ポンプ、 緊急停止
	アウトリガ部	アウトリガ張出・格納、アウトリガ選択、アクセル

安 全 装 置

作業範囲制御装置（AWL）

非常用ポンプ

緊急停止装置（表示灯付）

フートスイッチ（バスケット部）

ブームインタロック装置

ジャッキインタロック装置

ジャッキインジケータ

油圧安全弁

油圧シリンダロック装置

水準器

装 備 品

電源取入用配線（定格100V-10A）

作業灯（下部）

標 準 付 属 品

盤木

タイヤ歯止め

工具

グリースポンプ

2. 車両主要諸元

三菱キャリヤ

◎ キャリヤ

キャリヤ型式	U-FE538B
エンジン型式	4D35
総排気量	4,561 cc
最高出力	140 PS/3,200 rpm
最大トルク	34.0 kg・m/1,600 rpm
変速機	前進5段、後退1段
バッテリー電圧	24V
燃料タンク容量	70 ℓ
乗車定員	3名
タイヤ	前後 輪 7.00-16-12PRLT
	後 輪 7.00-16-12PRLT

◎ 寸法

全長	5,550 mm
全幅	1,880 mm
全高	3,100 mm
軸距	2,500 mm
前輪距	1,390 mm
後輪距	1,435 mm

◎ 重量 (標準)

車両重量	5,990 kg
車両総重量	6,155 kg

◎ 走行性能

最高速度	110 km/h (計算値)
登坂能力 (tanθ)	0.44 (計算値)
最小回転半径	5.1 m

◎ 装備品

スペアタイヤ
純正フロアマット
愛車セット
工具

2. 車両主要諸元

いすゞキャリヤ

◎ キャリヤ

キャリヤ型式				KC-NKR66E2N
エンジン	型式			4HF1
	総排気量			4,334 cc
	最高出力			130 PS/3,200 rpm
	最大トルク			31.0 kg・m/1,800 rpm
変速機				前進5段、後退1段
バッテリー電圧				24V
燃料タンク容量				75ℓ
乗車定員				3名
タイヤ	前後	輪		7.00-16-12PRLT
		輪		7.00-16-12PRLT

◎ 寸法

全長				5,550 mm
全幅				1,880 mm
全高				3,050 mm
軸距				2,460 mm
輪距	前後	輪		1,385 mm
		輪		1,425 mm

◎ 重量 (標準)

車両重量				6,040 kg
車両総重量				6,205 kg

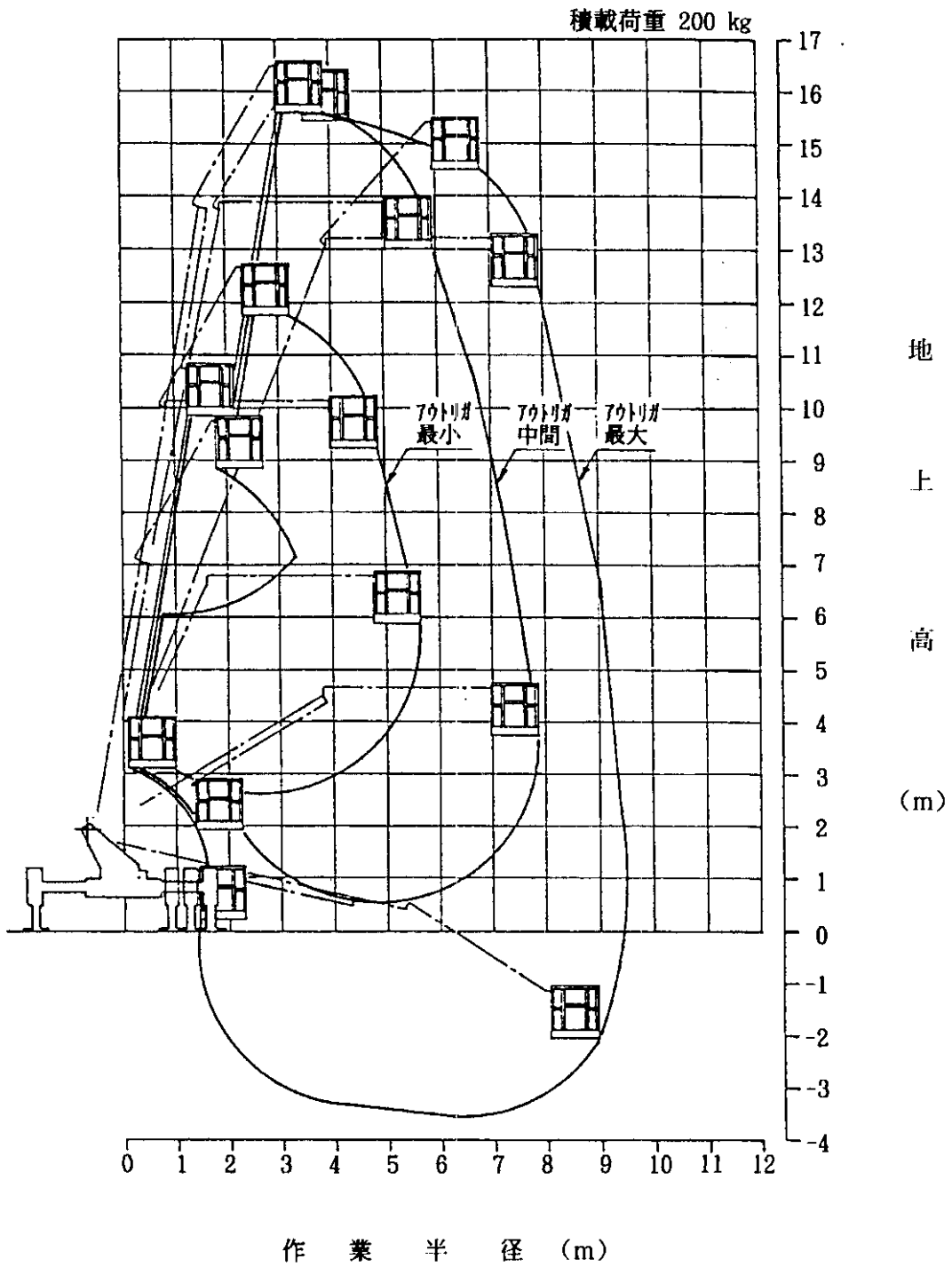
◎ 走行性能

最高速度				115 km/h (計算値)
登坂能力	(tanθ)			0.34 (計算値)
最小回転半径				5.5 m

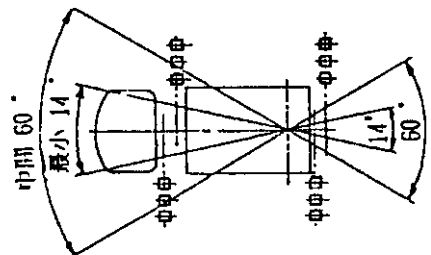
◎ 装備品

スペアタイヤ
純正フロアマット
愛車セット
工具

3. 作業範囲図

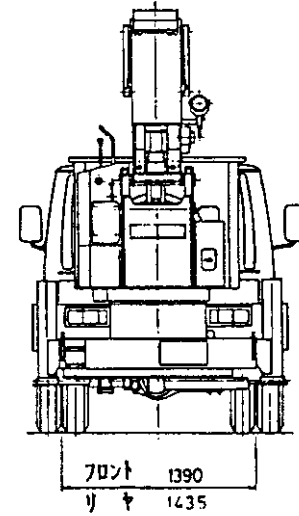
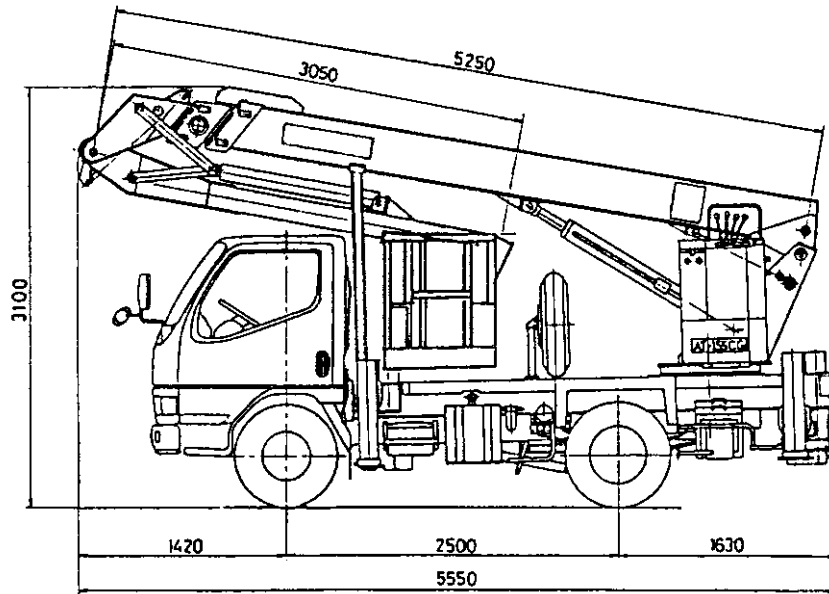
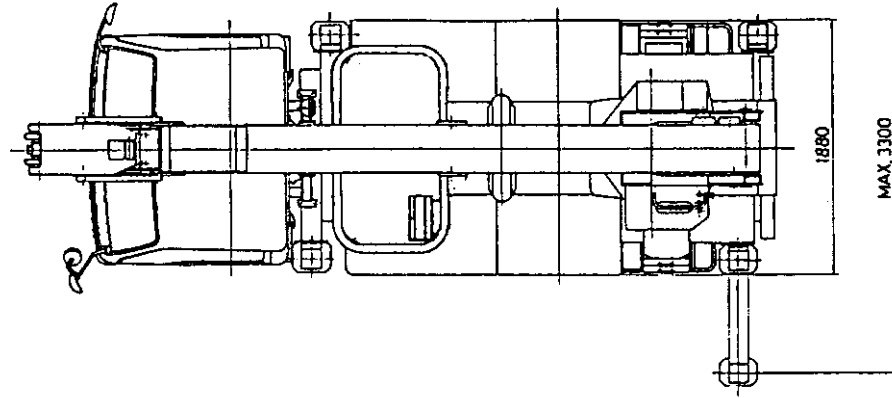


- (注) 1. 上図はアウトリガを水平堅土上に設置したときのものです。
2. 上図は側方におけるものを示し、前方及び後方における作業範囲はアウトリガ最大張出時のものと同じです。
3. 上図にはブームのたわみは含んでおりません。



4. 外 観 図

三菱 U-FE538B



4. 外 観 図

いすゞ KC-NKR66E2N

